

令和 8 年度 機構事業の評価・見直しに係る伴走支援業務の業務請負先の公募について

標記の件について下記のとおり公告する。

令和 8 年 7 月 31 日

独立行政法人中小企業基盤整備機構
企画部 部長 越智 稔之

記

1. 目的

中小機構（以下「機構」という。）は、中小企業政策の総合的な実施機関として、中小企業・支援機関等に多様なサービスを提供している。他方、人的リソース等が限られる中、より効果的・効率的・持続的に事業を実施する必要性も生じている。

このような背景から、機構の健全かつ持続的な事業の業務運営を図ることを目的として、令和 7 年 7 月に政策評価室を新設し、「事業の評価・見直し」、「業務運営プロセスの見直しやアウトソーシング等による業務運営の効率化」に取り組んできた。また、令和 8 年 7 月には政策評価室を業務改革室に改組し、今後抜本的・構造的な業務の見直しに取り組んでいくところである。

本件は、業務改革室の取組のうち、特に「事業の評価・見直し」に係る業務の実施に係る伴走支援の委託（ただし契約形式は「業務請負」である。以下同じ。）に関するものである。

具体的には、機構内の全事業を横断的に評価しうる評価フレームワーク及びファクトシートの策定とそれに基づく事業見直しの実施、さらには継続的に事業見直しが行われる仕組みの定着への伴走支援を委託する。また、左記業務に付随して、必要な情報・データの測定・集計・報告等が効果的に行われているかの点検への協力を委託する。その上で、これらの業務を通じて認識した事項を踏まえ、今後の機構の事業見直しにおいて目指す姿や課題、対応方針等を提案することも併せて委託する。

2. 契約方式

業務請負契約

3. 契約期間

契約締結日から令和 9 年 3 月 31 日まで

4. 業務内容 等

当機構が実施する事業の評価・見直しに係る伴走支援として、以下の(1)～(5)の項目を行う。

なお、業務請負の開始は令和 8 年 9 月以降になる見込みであるが、令和 8 年 4 月～8 月にかけても業務改革室においてデータ収集や初期仮説の先行検討などの準備を進める。業務改革室のデータ収集や初期仮説の先行検討等の結果は業務請負契約時に素案として共有する。ただしそのまま踏襲する必要はなく、必要な見直し提案を行うことを推奨する。

なお、詳細については仕様書及び企画書作成要領等も確認すること。

- (1) 評価フレームワーク、ファクトシート、標準的な年間スケジュール等の策定
 - ①評価フレームワークの策定への助言
 - ②ファクトシートの策定への助言
 - ③機構内でファクトシートを活用する際の解説資料の作成
 - ④標準的な年間スケジュールの設定への助言
- (2) 事業見直しの実施
 - ①事業見直しの進め方についての経営層への説明・相談の実施
 - ②事業見直しやファクトシート等についての補足説明会・相談会の補助
 - ③ファクトシートを活用したヒアリング・対話の準備・実施・まとめの補助（議事録作成を含む）
 - ④施策マップ（素案）の整理
 - ⑤事業見直しの全体レビューの整理
- (3) 適切な経営管理指標の測定・集計・報告の現状・課題の整理
 - ①経営層へのヒアリング
 - ②事業見直しに必要な情報・データの洗い出し
 - ③経営管理指標の測定・集計・報告の在り方に関する現状・課題の整理
- (4) 将来的な評価フレームワークや、経営管理指標の測定・集計・報告のあり方の提案
 - ①中間報告の実施（12 月頃）
 - ②最終報告書の作成及び最終報告の実施（3 月頃）
- (5) 当機構との適切なコミュニケーション

5. 競争参加資格

- (1) 中小企業基盤整備機構契約事務取扱要領第 2 条及び第 3 条の規程に該当する者ではないこと。
※中小企業基盤整備機構契約事務取扱要領については、次の URL を参照
<https://www.smrj.go.jp/procurement/bid/contract/>
- (2) 中小企業基盤整備機構反社会的勢力対応規程（規程 22 第 37 号）第 2 条に規定する反社会的勢力に該当する者ではないこと。
※中小企業基盤整備機構反社会的勢力対応規程については、次の URL を参照のこと。
<https://www.smrj.go.jp/org/policy/index.html>
- (3) 令和 7・8・9 年度の全省庁統一資格を有する者であり、「役務の提供等 ③調査・研究」、「役務の提供等 ⑤その他」の区分のいずれかに登録された者であること。なお等級は問わない。
- (4) 当該業務の遂行に必要な関連知識及び業務を的確に遂行するに足る能力、組織、人員等を有していること。特に公共部門における事業評価・EBPM に係る専門的知識・実践経験を踏まえつつ、当機構事業に合わせた助言や提案を行う必要があるため、機構事業への理解、関連領域における官公庁等への支援実績、EBPM 手法に関する知見等を有する支援者であることが望ましい。
- (5) 当該業務の遂行に必要な経営基盤を有し、かつ、資金等について十分な管理能力を有していること。
- (6) 中小機構又は経済産業省発注契約に係る補助金交付等停止措置を受けている者ではないこと。
- (7) 現在、当機構の専門家として業務委託契約を締結している者又は専門家が役員等に所属する法人に該当する者ではないこと。
- (8) 過去 3 年以内に情報管理の不備を理由に当機構との契約を解除されている者ではないこと。

(9) 本業務の業務説明会に参加していること。

6. 選定スケジュール

(1) 入札公告	令和8年7月31日（金曜）
(2) 業務説明会	令和8年8月12日（水曜） 14時
(3) 質問書提出期限	令和8年8月18日（火曜） 12時
(4) 質問書回答	令和8年8月20日（木曜）
(5) 企画書等提出期限	令和8年8月31日（月曜） 12時
(6) 企画評価委員会	令和8年9月2日（水曜）
(7) 入札・開札	令和8年9月3日（木曜） 16時
(8) 結果通知	令和8年9月7日（月曜）
(9) 契約締結予定	令和8年9月18日（金曜）

7. 業務説明会 開催日時等

- (1) 開催日時：令和8年8月12日（水曜） 14時～ ※1時間程度
- (2) 開催場所：オンライン開催（予定）
- (3) 参加方法：業務説明会への参加登録については、下記の担当者まで、e-mail にて、①社名、②担当者氏名・所属名・役職名、③参加人数、④連絡先を記載の上、令和8年8月10日（月曜）12時までに連絡すること。

8. 選定方法

一般競争入札（総合評価落札方式）

9. その他留意事項

- (1) 提出された書類は、本業務の採択に関する審査以外には使用しない。
- (2) 提出された書類は、返却しない。
- (3) 採用の成否を問わず、提出書類の作成費用は支払わない。
- (4) 企画評価委員会の時間割等については、あらかじめ本選考参加者に連絡する。
- (5) 本選考参加者への連絡手段としては、もっぱら E-mail をもってこれを行うこととする。
- (6) 質問書及び企画書等の提出期限、並びに企画評価委員会当日の指定時間を厳守すること。各期限内に提出されなかった場合、また、企画評価委員会指定時間に到着しなかった場合については、辞退したものとみなすことがある。
- (7) 合否の理由、評価点数、順位などについての問い合わせには応じない。

【本件に関する問合せ・連絡先】

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

企画部 業務改革室（担当：五十嵐、米倉）

〒105-8453 東京都港区虎ノ門 3-5-1 虎ノ門 37 森ビル 6 階

E-mail : igarashi-yo@smrj.go.jp、yonekura-s@smrj.go.jp

T E L : 03-5470-1511

この公募に関する掲載期間は、令和 8 年 7 月 31 日（金曜）から 8 月 12 日（水曜）までとする。

以上